

与論小唄

本調子

2/2

一、木の葉みたいな わがよろん
何の楽しみ 無いところ
好きなあなたがおればこそ
小さなよろんも 好きとなる

二、近ごろだれかさんの 顔いろは
三月桜の花のいろ
あれに迷うな 手を出すな
あれはだれかさんの かこい花

三、かこい花とは 知りながら
ほれた私が悪かった
思い切ります 今日かぎり
あとに未練がないように

四、未練がないとて 別れたが
何で忘れよ 忘らりよか
命をかけた 恋じゃもの
燃えて身をやく 恋ごころ